

1. 「Japanese tall tale and The Bible Story」・・・日本に昔から伝わるお話と聖書に書かれているお話、とっても似ているものがあるんです。そのひとつを紹介しますね。
2. まずは日本の昔話。昔々あるところに、おじいさんとおばあさんがおりました。
3. ある日おばあさんは川に洗濯へ行きました。
4. すると何とビックリ、大きな大きな桃が流れてくるではありませんか！
5. それを持って帰って二つに割ってみてさらにビックリ、中から子供が出てきたのです！その子は桃から生まれたので、桃太郎と名づけられました。
6. 桃太郎は大きくなって強くなり、猿と犬とキジを従えて、悪い鬼をやっつけたのでした。
7. はい、これが桃太郎のお話しです。みんなこのお話し、知ってるかな？有名な日本の昔話。
8. それでは次に、聖書を見てみましょう。
9. 昔々エジプトの国に、王女様がおりました。
10. ある日のこと、その王女様が川に行つてビックリ！何とかごに入れられたかわいい赤ちゃんが置き去りにされているではありませんか！！王女様はこの子を拾って育てることにしました。川から拾われた子供は“モーセ”と名づけられました。
11. こうして王女様に育てられたモーセさんは、やがて大きくなり、80歳を過ぎても元気いっぱい！神様を信じて、正しい歩みを続けたのでした。
12. そしてモーセさんは、アロンやフルやヨシュアといったお供を従えて、悪いエジプトの王様をやっつけたのでした。
13. さあ、桃太郎とモーセさんのお話をしましたけれど、とっても似ていたよね。どうだった？
14. 桃太郎のお話しは、今からだいたい500年くらい前に作られたものだと言われています。本当に昔々のお話しですね。
15. ところがところが、聖書に書かれているモーセさんのお話しは、何と何と今からだいたい3,500年も昔のお話しなのです。桃太郎のお話しも昔のことだけど、モーセさんのお話しは、それよりもずっとずっと昔々のことなんだね。しかもこれは作り話じゃなくて、本当にあったお話しです。

これはどういうことかっていうと、古い時代に聖書のお話が日本に伝わって、それを聞いた日本人が桃太郎のお話を作ったと、そのように言われているんですよ。

16. モーセさんは、神様を信じて、神様に従って生きていきました。それはとても素晴らしいことだと、聖書は教えています。  
皆さんもぜひ聖書を知ってくださいね。世界のベストセラーの聖書には、神様の真実が書かれていますよ。ぜひそのことを覚えてください。

おしまい。